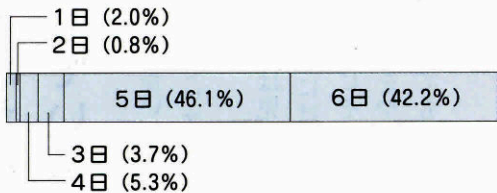


子育てについて考えてみませんか

■仕事と子育てについて 週のうち何日ぐらい仕事をしますか



1週間の就業日数が最も多いのは、全体では「5日」が46.1%、「6日以上」が42.2%となっている。性別、年代別でもほぼ同様の結果となっている。

(2) 家庭に関する意見

- ・ 仕事のイライラや忙しさから子どもの声を片方の耳しか聞いていない時が多い
- ・ 子どもに接する時間の少ない親として、子どものSOSに気づくことができなければと心配である
- ・ 父子家庭に対しての対策が取られていない

(1) 職場に関する意見

- ・ パートであるにもかかわらず、子どもの急病のときなどに簡単に休めない
- ・ 交替や、補充要因が足りない
- ・ パートなんだからとか、子どもがいるからとか甘えてはいけない 女性も責任感を持つてほしい
- ・ 子どもの病気や参観日には気持ち良く理解を示すこと
- ・ 経営者サイドの理解が必要
- ・ 「妻子を養ってやっている」という考え方が男性にある
- ・ 子育てに関する後援会や学習

Q..あなたは子育てしながら仕事を...
A..しています (78%)

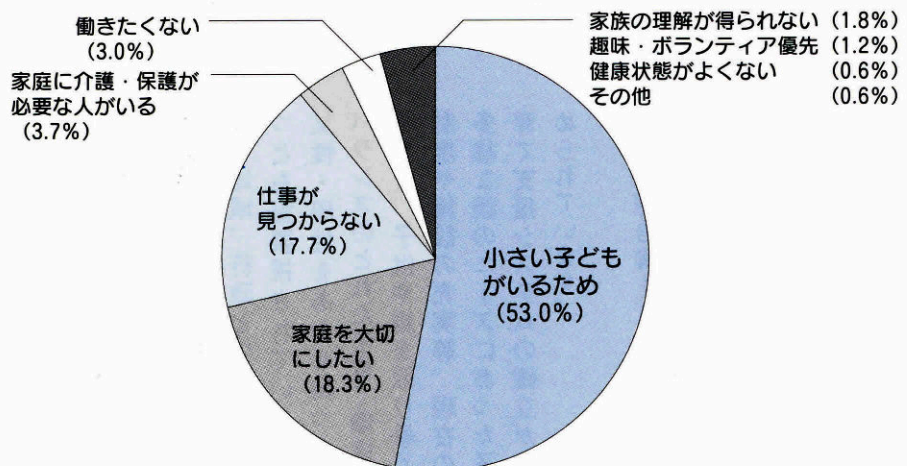


会があっても仕事を休む事ができないので参加できない

- ・ 週休2日制を強く希望する
- ・ 夜勤のある仕事をしている関係上、子どもに何か起こったとき仕事はとでも支障になると思う これからも子育てと仕事との両立についていつも悩みながら、また、何か起こったときどっちをとるか悩むだろう

・ 日本社会の「男は仕事、女は家事」という昔ながらの考え方が変わらない限り、日本の育児、家事は女性にとつて身体だけでなく、心のきつさを減らすことはできない

■現在、仕事についていない方にお伺いします 仕事についていない理由は何ですか



・ 女性が仕事を
するには周囲の協力が必要。
まだまだ家事の負担率が高い。
家事は半々が当たり前なのに
女性はかりがするようになる。
男性の意識改革と小さい頃から
の毎日の生活の積み重ねが
必要。

・ 女性が負担することばかり。
それが当たり前となっている。
この世の中にとっても腹が立つ。
女性はもっと社会人として教
育されるべきで、男性ももつ
と家庭人として教育されるべ
き。

・ 母親が働くことは良いことな
のかといつも自問しています。